



知的財産実務者 育成セミナー



知的財産の権利取得や活用などの基礎的な実務能力が習得できるセミナーを全9回シリーズで開催します。知的財産を経営に役立てることに関心のある中小・ベンチャー企業の方や公的支援機関等で知的財産支援をご担当されている方などをはじめ、知的財産に興味がある方ならどなたでも参加できます。(<https://www.joho-fukuoka.or.jp/intellectual/event/index.html>)

日程

令和7年7月～11月（全9回）

内容

プログラムは裏面に掲載しています。
オンライン開催も組み込みます。
（遠隔地よりインターネットを介して受講）
※ハイブリッド（集合とオンライン同時）開催は行いません。



場所

オンライン(zoom)開催以外は、
福岡県中小企業振興センタービル
福岡市博多区吉塚本町9-15（JR吉塚駅東口 徒歩5分）

受講料

1人 5,000円（特定の回のみ受講の場合は、1回あたり1,000円）

申込み

令和7年6月27日（金）までに下記内容を記載したメール又はFAXでお申し込みください。
受講の可否については、申込み締切後にお知らせします。

主催

公益財団法人 福岡県中小企業振興センター
＜知的財産支援センター＞

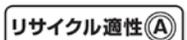
問合せ先

知的財産支援センター 担当：井手、梅崎
電話：092-622-0035、メール：ipc@joho-fukuoka.or.jp

申込み用紙

申込み先：知的財産支援センター FAX 092-624-3300

氏名	企業名	部署名	職種	出願経験	
			①経営者層 ②知財部門 ③技術開発部門 ④その他	有	無
				J-PlatPatの使用経験	
				有	無
事業所所在地		TEL		全回/特定回	
〒		メールアドレス（個人）		全回	第5回
				第1回	午前
				第9回	午後



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

セミナープログラム

経営者層にもお勧め！！

第1回 7月10日(木)
13:30~17:00
403会議室

知財概要と知財経営

講師 古賀弁理士

知的財産の各産業財産権の概論を説明。さらに、知的財産を経営に活かす視点からも講義を行います。特に、事業計画に繋がるビジネスモデルと知的財産の関係性を説明します。また、デザイン経営・デザイン思考なども取り上げ、意匠・デザインの他、ブランディングの観点からも講義を行います。グループ討議も行い、知的財産について具体的に考えていただきます。

第2回 7月24日(木)
13:30~17:00

Zoomのみ

特許権

講師 宇野弁理士

特許権を取得するための要件、特許出願のメリット・デメリット、出願から登録までの流れ等について、具体例・実例を交えながら説明します。

第3回 8月7日(木)
13:30~17:00
403会議室

特許出願手続きと出願後の対応

拒絶理由通知対応グループワーク

講師 宇野弁理士

特許出願を行うためには、法的要件を念頭に、「明細書」他を作成する必要があります。これらの書類の意義や作成上の留意点について説明します。また、権利範囲を定める「特許請求の範囲」を実際に作成していただき、裁判例から言葉の大切さを学びます。中間対応(拒絶対応)のバリエーションや駆引きについて説明し、グループワークを行い拒絶対応を行っていただきます。

第4回 9月4日(木)
13:30~17:00

Zoomのみ

商標権・地理的表示

講師 山野弁理士

商標は、自社と他社の商品やサービスを区別するための目印であり、ビジネスを行う上で必要不可欠と言えるものです。本講義では、商標登録に関する各手続において留意すべきポイントを、事例を交えながら説明します。また、最新の法改正情報や代表的な外国の商標制度についても紹介します。更に、地理的表示の保護制度についても、商標登録制度による保護との比較を交えながら解説します。

第5回 9月18日(木)
302会議室

パテントマップ作成

班	講義時間
A	9:30~12:00
B	14:30~17:00

講師 特許流通コーディネーター
高橋マネージャー

知財経営を立案する上で自社および他社の技術動向調査は必須です。事例を参考にパテントマップを作成することで、技術動向を見える化します。(予備知識)Excel,J-PlatPat(特許検索)操作ができる事。

第6回 10月9日(木)
13:30~17:00

意匠権

Zoomのみ

講師 隅田弁理士

意匠の出願戦略として関心が高い部分意匠と関連意匠については、令和元年度の法改正を踏まえて、事例も交えながら実践的な活用のしかたを紹介いたします。また、特許や商標と連携した知財ミックスにも触れながら、総合的な意匠の活用のしかたを説明します。外国出願(ハグ協定)手順についても説明します。

第7回 10月23日(木)
13:30~17:00

著作権

Zoomのみ

講師 本多弁理士

著作権については、身近な権利である一方で、複雑で難しいといった声も聞かれます。本講義では、「どのようなものが著作権の保護の対象となるのか」「どのような行為が著作権侵害となるのか」といった基本事項を押さえながら、著作権制度についてわかりやすく解説します。また、実務に役立てていただけるように、トラブルに巻き込まれないために注意すべきポイントや陥りやすい失敗例についても紹介します。

第8回 11月6日(木)
13:30~17:00
403会議室

知財に関する契約概論 (ケーススタディ)

講師 田中弁護士

せっかく知的財産権を取得しても、これを活用し、収益に繋げなければ意味がありません。その際に避けて通れないのが「契約」。本講座では、単に契約書の文言の説明を行うだけではなく、本当にビジネスに役立つ「契約スキーム」の作り方について実例を交えて説明します。

第9回 11月20日(木)
13:30~17:00
403会議室

データの権利、生成AIと特許権および独占禁止法

講師 田中弁護士

生成AIが関与する生成物と知的財産権の関係を整理し、これらを取り扱う上で必要となる契約などの法的文書についての説明を行います。また、ケーススタディとして、契約に関する模擬交渉を行い、実務感覚を磨きます。